



BKKタイムズ 第13号

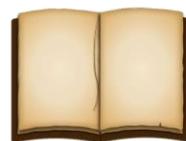
2024年4月15日発行
発行：墨東化成工業株式会社
住所：墨田区千歳1-8-14



葛飾北斎 高嶽三十六景 東海道品川御殿山ノ不二



我が社の 歴 史



1910年（明治43年）

同年の出来事

現社長の祖父である老田亀治郎が本所（現・墨田区）において、老田商店を創業。コークスの販売を開始しました。

不二家創業
江ノ電開通

コークスとは石炭を乾留（蒸し焼き）することにより、その成分である硫黄、ピッチ、コールタール、硫酸、アンモニアなどが抜けたものです。このコークスは燃焼時の発熱量が元の原料の石炭より高く、高温を得られることから、蒸気機関車や鉄鋼業などを中心に、近現代においても交通機関や重厚長大産業に重要な燃料となっています。



浅野総一郎翁の知遇

当社の発展の歴史は、創業者・老田亀治郎が神奈川コークス株式会社の社長であった浅野総一郎氏と縁をもったことから始まります。浅野総一郎氏は、東京ガスの設立メンバーの一人であり、「セメント王」や「京浜工業地帯の父」と呼ばれる実業家でした。浅野氏は「横浜市営瓦斯（ガス）局」で処分に困っていたコークスやコールタールに目をつけ、コークスは燃料として、コールタールは当時流行したコレラの消毒薬として、各々再利用することに成功しました。浅野氏と同じ富山県出身だった老田亀治郎は1922年に神奈川コークス株式会社が製造するコークス・コールタールの一手販売権を獲得し、専業としました。

部署紹介

製品事業統括部 群馬工場



群馬工場は、常温合材専用工場として日本トップクラスの生産能力を誇り、アスコンライトやターミックス、スコップワン等を製造しております。各ラインは自動化されており、少人数で日々製造にあたっています。「現場を止めない。」この言葉を胸に、工場設備の安定稼働に向けた計画的な保守管理・メンテナンスに努め、今後も皆様のお役に立てるよう邁進してまいります。

BKスプレー

舗設面を接着面に改質し
常温合材の定着を促進

